	2　隔離ほ場での作業要領 ⑴　本遺伝子組換えセイヨウナタネ及び比較対照のセイヨウナタネ以外の植物が隔離ほ場内で生育することを最小限に抑える。 ⑵　本遺伝子組換えセイヨウナタネを隔離ほ場の外に運搬し、又は保管する場合は、当該セイヨウナタネが漏出しない構造の容器に入れる。 ⑶　⑵により運搬又は保管する場合を除き、本遺伝子組換えセイヨウナタネの栽培終了後は、当該セイヨウナタネ及び比較対照のセイヨウナタネを隔離ほ場内にすき込む等により確実に不活化する。 ⑷　隔離ほ場で使用した機械、器具、靴等は、作業終了後、隔離ほ場内で洗浄すること等により、意図せずに本遺伝子組換えセイヨウナタネが隔離ほ場の外に持ち出されることを防止する。 ⑸　隔離ほ場が本来有する機能が十分に発揮されるように設備の維持及び管理を行う。 ⑹　⑴から⑸までに掲げる事項を第一種使用等を行う者に遵守させる。 ⑺　生物多様性影響が生ずるおそれがあると認められるに至った場合は、別に定める緊急措置計画書に基づき、速やかに対処する。

承認番号　17—46Ｐ—0013

承認を受けた者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	ダウ・ケミカル日本株式会社 代表取締役　栗田　道郎 東京都品川区東品川二丁目２番24号
承認を受けた第一種使用規程	
遺伝子組換え生物等の種類の名称	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤アリルオキシアルカノエート系、グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ（*cry1A. 105*, 改変*cry2Ab2*, 改変*cry1F*, *pat*, *DvSnf7*, 改変*cry3Bb1*, 改変*cp4 epsps*, *cry34Ab1*, *cry35Ab1*, 改変*aad—1*, *Zea mays* subsp. *mays* (L.) Iltis) (MON87427×MON89034×*B.t.* Cry1F maize line 1507×MON87411×*B.t.* Cry34／35Ab1 Event DAS—59122—7×DAS40278、OECD UI：MON—87427—7×MON—89034—3×DAS—01507—1×MON—87411—9×DAS—59122—7×DAS—40278—9）並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ（既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。）
遺伝子組換え生物等の第一種使用等の内容	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為
遺伝子組換え生物等の第一種使用等の方法	—

承認番号　17—46Ｐ—0014

承認を受けた者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	ダウ・ケミカル日本株式会社 代表取締役　栗田　道郎 東京都品川区東品川二丁目２番24号
承認を受けた第一種使用規程	
遺伝子組換え生物等の種類の名称	チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤アリルオキシアルカノエート系、グリホサート及びグルホシネート耐性ダイズ（改変*cry1F*, 改変*cry1Ac*, 改変*aad—12*, *2mepsps*, *pat*, *Glycine max* (L.) Merr.）(DAS81419×DAS44406, OECD UI：DAS—81419—2×DAS—44406—6)
遺伝子組換え生物等の第一種使用等の内容	食用又は飼料用に供するための使用、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為
遺伝子組換え生物等の第一種使用等の方法	別に定めるモニタリング計画書に基づき、申請者によるモニタリングを実施する。

承認番号　17—46Ｐ—0015

承認を受けた者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	日本モンサント株式会社 代表取締役　ダビッド・ブランコ 東京都中央区京橋二丁目５番18号
承認を受けた第一種使用規程	
遺伝子組換え生物等の種類の名称	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、除草剤グリホサート耐性並びにチョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ（改変*cp4 epsps*, *cry1A. 105*, 改変*cry2Ab2*, 改変*vip3A*, *DvSnf7*, 改変*cry3Bb1*, *Zea mays* subsp. *mays* (L.) Iltis）（MON87427×MON89034×MIR162×MON87411, OECD UI：MON—87427—7×MON—89034—3×SYN—IR162—4×MON—87411—9）並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ（既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。）
遺伝子組換え生物等の第一種使用等の内容	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為
遺伝子組換え生物等の第一種使用等の方法	—

承認番号　17—46Ｐ—0016

承認を受けた者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	日本モンサント株式会社 代表取締役　ダビッド・ブランコ 東京都中央区京橋二丁目５番18号
承認を受けた第一種使用規程	
遺伝子組換え生物等の種類の名称	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性、乾燥耐性並びにチョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ（改変*cp4 epsps*, 改変*cspB*, *cry1A. 105*, 改変*cry2Ab2*, *cry1F*, *pat*, *DvSnf7*, 改変*cry3Bb1*, *cry34Ab1*, *cry35Ab1*, *Zea mays* subsp. *mays* (L.) Iltis）（MON87427 × MON87460 × MON89034 × *B.t.* Cry1F maize line 1507×MON87411×*B.t.* Cry34／35Ab1 Event DAS—59122—7, OECD UI：MON—87427—7×MON—87460—4×MON—89034—3×DAS—01507—1×MON—87411—9×DAS—59122—7）並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ（既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。）